



わかたけ

学校通信

練馬区立大泉西小学校
学校通信 10月号
令和4年 9月 30日発行
編集責任者 校長 岩切 洋一

<http://www.ooizumi-w-e.nerima-ty.ed.jp/> 学校HP 毎週更新中!

読書で会話の弾む秋

副校長 和歌 恭子

職員室で、「がまくんとかえるくんが・・・」という声が聞こえてきました。2年生は「お手紙」の学習にそろそろ入るようです。6年生の国語の授業では「やまなし」とともに、宮沢賢治についての話を読み、作者と作品を関わらせて読む学習が始まっていました。これらの作品は、ずいぶん長いこと国語の教科書に載っており、自分も子供のときに学習した、という保護者の方も多いのではないのでしょうか。

10月。今年度2回目の読書月間が始まります。「ねりまおはなしの会」の読み聞かせ等、子供たちを読書へと誘う企画が提案されていて、私も楽しみにしているところです。

企画の一つに「親子読書」というものがあり、1～3年生に提案されています。楽しみ方はいろいろあって、保護者の方が読み聞かせたり、逆に子供が保護者に読み聞かせたり、家庭で工夫して取り組むようになっているそうです。

「親子読書」と聞いて、ふと頭をよぎったのは、親子のどちらも読んだことのあるお話が既にあるのではないかと、ということでした。そうです。「教科書」のお話です。保護者の方が同じ会社の教科書で学んでいたら、「自分のときは、こんな学習をしたよ。」とか、「あのときはこんなふう感じていたよ。」等、同じ物語を読んだ者同士ならではの話で盛り上がることもできるのではないかと思います。かく言う私も、「やまなし」で紙芝居を作ったとか「ちいちゃんのかげおくり」で友達と手をつないで影を空に送ったとか不思議と覚えています。「くじらぐも」「スイミー」「ごんぎつね」「大造じいさんとガン」と聞くと、おじいちゃんおばあちゃんの中にも覚えがあるという方がいらっしゃるのではないのでしょうか。親子三代でクラムボンについて語るのも楽しそうです。孫がおじいちゃんおばあちゃんに、新しく教科書に載った作品を紹介するのも面白そうです。1年生の「うみのくれんぼ」には、QRコードも載っていて、動画が見られるようになっていましたし、5年生の「カレーライス」は、大人もくすっと笑ってしまうような楽しい作品です。「教科書」という手頃な読み物を通じて、家族間で会話が弾み、読書の楽しさが広がる機会になったら素敵だなと思います。

防災学習のお知らせ

10月8日（土）の土曜公開授業では、全校で防災学習が行われます。1時間目にDVDを見ての学習をした後、2時間目から「東京防災」を教材にしての学習や、消防署の職員の方や地域の方に教わりながらの体験学習を行います。2、3時間目を公開していますので、どちらかの時間にご参観いただけます。また、4時間目は、4年生の後に校庭での煙体験、初期消火訓練に参加することもできます。詳細は、別紙でお確かめください。

10月の行事予定

日	曜日	内 容
1	土	都民の日
2	日	
3	月	全校朝会
4	火	安全指導
5	水	
6	木	委員会活動（7校時）2年校外学習
7	金	歯科検診
8	土	土曜公開 防災学習
9	日	
10	月	
11	火	避難訓練 5年移動教室前日検診
12	水	5年移動教室① 4時間授業
13	木	5年移動教室②
14	金	5年移動教室③
15	土	
16	日	
17	月	読書月間始
18	火	ねりまおはなしの会
19	水	4年研究授業
20	木	クラブ活動（7校時）
21	金	1年校外学習
22	土	
23	日	
24	月	ねりまおはなしの会
25	火	校区别協議会 5時間授業
26	水	ねりまおはなしの会
27	木	クラブ活動（7校時） ねりまおはなしの会
28	金	就学時健康診断 4時間授業
29	土	
30	日	
31	月	

10月の生活目標

「物を大切にしましょう」

箱型の筆箱には、秘密があります。
ふたを開けると、中が全部見えます。
入れる場所が決まっているので、何が無くなっているのか、すぐに分かります。
これまでの経験では、教室に「落とし物箱」を作ると、すぐに一杯になります。子供たちは、自分が物を落として手元から無くなっていても気付かなかったり、記名が無いと自分の物かどうかが分からなくなったりします。だから、あの筆箱は子供の特徴を踏まえて作られたのかもしれないね。

物を大切に使うことは、SDGsにもつながります。自分の持ち物に名前を書く、整理整頓をする、使った物を片付けることを重点に取り組んでいきます。

生活指導主任・松本 美佐

読書月間について

「子どもは 本の世界に入り込む天才です。」

ある司書教諭の方がそうお話ししていました。私もクラスで読み聞かせをしているところの言葉を実感します。まるで目の前に本の登場人物がいるかのように、笑ったり、驚いたり、発見したり……。子どもたちと読むと、より本の世界を楽しむことができます。

10月17日から秋の読書月間が始まります。読書月間は、お子さんと一緒にどっぷり本の世界に浸りませんか。

今学期の読書月間は、「ねりまおはなしの会」の皆さんによる語り聞かせ、図書委員による読書郵便、図書館管理員によるアニメーションや味見読書、図書館による本の探検ラリー（4年生）など、イベントが盛りだくさんです。ご家庭では、今学期も親子読書（1～3年生）へのご協力をお願いいたします。

（図書担当 石井 祐）